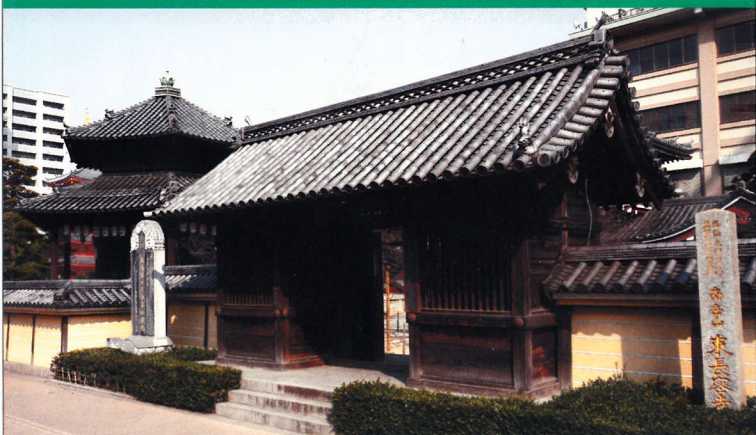


真言宗 別格本山

南岳山

東長寺

密教東漸最初霊場



九州八十八カ所第一番霊場
九州三十六不動尊結願霊場
九州二十四地藏尊第二十二番霊場

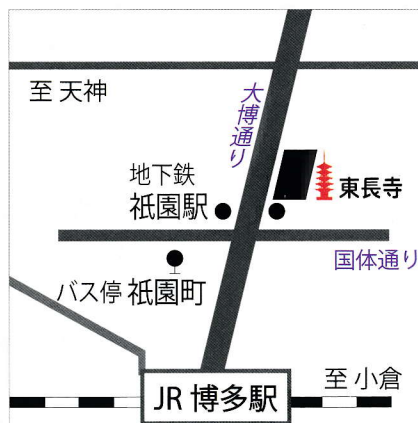
年間行事

1月 1日、2日、3日	新春初詣
2月 2日、3日	節分大祭
3月21日	正御影供
6月15日	弘法大師誕生祭
8月16日	大施餓鬼会
10月20日	土砂加持法要
12月31日	除夜の鐘

月間行事

毎月 1日	大仏護摩供
21日	お大師まつり
28日	不動護摩供

いずれも午後2時から



〒812-0037
福岡県福岡市博多区御供所町2-4
電話 092-291-4459
FAX 092-291-4504

【アクセス】 JR「博多駅」から徒歩10分
地下鉄「祇園駅」下車徒歩1分
西鉄バス「祇園町」下車徒歩1分



五重塔 Stupa

平成二十三年、春に落慶した五重塔は、純木造総檜作りで、高さ26mの美しい姿をみせています。

初層内部荘厳は、日本画家鳥山玲によるもので、大日如来を取り巻く、天井、壁、扉、四天柱にいたるまで、花鳥を取り入れた斬新な表現が施されています。御開帳時や、夜間の特別ライトアップ時には、多くの参拝者でにぎわいます。



福岡大仏

The Great Buddha of Fukuoka

昭和63年より彫刻がはじまり、4年の歳月を経て完成した「福岡大仏」は、木造(檜)釈迦坐像では日本一の大きさを誇るものです。仏像の高さ10.8m、重さ30 t、光背の高さは16.1mにもなります。光背に七仏や十三仏も彫られた後ろ壁面には、5300もの小仏が祀られ、また大仏の台座内には、地獄・極楽めぐりが設置されています。毎月1日には、大仏祭りが行われています。(午後2時より)

黒田家の菩提寺としての東長寺



江戸時代第2代黒田忠之公の帰依を受け、黒田家の菩提寺となり、300石の寺領と山林15万坪の寄進がなされました。墓地には2代忠之、3代光之また8代治高の墓があります。



千手観音菩薩

Senju-kannon bosatsu

Thousand Armed Avalokiteshwara

明治時代、国宝の指定を受けました。平安時代の作で、榎材一本で彫られたものです。像高87センチの小像ではありますが、大変重量感のある仏像です。



六角堂 [文化財指定] Hex-head Temple

六角堂は、覆屋と回転式の仏龕からなる輪蔵です。天保13年に博多在住の豊後屋米蔵(万歳楼袖彦)が名古屋以西の商人より財を募って名古屋の堂宮大工伊藤平左衛門を招き、建立寄進したものです。各六面には弘法大師像、文殊菩薩像、地藏菩薩像、薬師如来像白衣観音像、北辰靈符神像を安置しています。



境内の桜

Cherry blossoms in Tochoji

山門をくぐるとすぐに目に入る大桜。五重塔の脇には枝垂桜、また秋の紅葉と四季折々の自然の彩りが博多の人々の憩いの場となっています。



東長寺の縁起

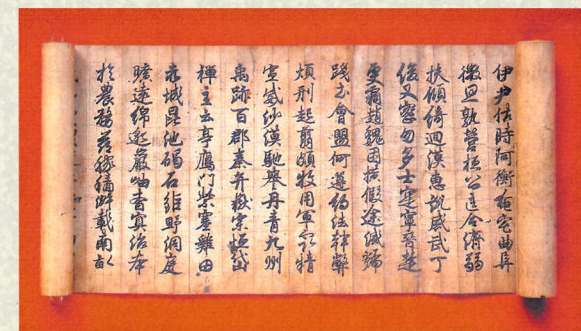
大同元年(806年)、空海(弘法大師)が唐での修行ののち帰国し、博多滞在の折に建立。密教が東に長く伝わるよう祈願された寺です。弘法大師、実に三十三歳のときです。真言宗では大師創建の寺としては日本で一番古い霊場です。



東長密寺の寺号額

Frame of name of temple

「東長密寺」と書かれた寺号額で、弘法大師の真筆といわれています。



千字文弘法大師筆

1000 character sentence by KOBODAIISHI

織田信長が本能寺の居間に掛けていたもので、本能寺の変の際、博多の豪商、島井宗室が手に入れ、弘法大師ゆかりの東長寺へ寄贈したものです。

弘法大師建立の寺として、博多の街に愛される東長寺のあらゆる歴史を語る秘宝の数々と、1200年を超える歴史を語る